

第13回CRCと臨床試験のあり方を考える会議2013 in 舞浜

優秀演題選考委員会 優秀演題選考手順

1. 選考委員長は一演題について、選考委員2名で評価できるように担当を割り振る。
2. 選考委員は自分の担当する演題の中で、以下の基準により、優秀演題候補を数点、推薦する。

〔優秀演題選考基準〕

① 発表態度（口演）

- 声の大きさ、スピードなど聴きやすさ
- 姿勢・落ち着き
- 時間配分
- 質疑応答の対応

② 見栄え（ポスター）

- 文字の大きさ、ポスターの見易さ
- 表現力（アピール度）
- 構成・デザイン

③ 発表内容（共通）

- 新規性（新しいこと）
- テーマの着眼点
- 有用性（各施設に持ち帰り役立つ等）

④ まとまり（共通）

- 目的、方法、結果、考察までの一貫性
- 的確性
- 抄録との整合性
- 発表内容に対する説得力

3. 各選考委員より推薦された優秀演題候補を選考委員全員が閲覧し、上記基準に基づき評価・採点する。
4. 選考委員会を開催し、各委員の採点の合計を基に、協議の上で最優秀演題賞1点、優秀演題賞数点、その他表彰すべき演題がある場合には合わせて選考する。
5. 選考結果は選考理由を添えて2日目正午までに当年度会議代表に提出する。
6. その他問題のある場合には、選考委員の意見を参考に選考委員長と当年度会議代表で協議して適正に対処する。